




備考欄	(注4)
-----	------

- 注1 サイトごとに国に登録する符号を記載すること。  
 2 別記様式第4の注8の例により記載すること。  
 3 予定される施設の操業状態に応じて、次表の左欄に掲げる状況の区分ごとに、記入欄を区切り、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。

建設準備中	P C
建設中	U C
試験中	C M
運転中	O P
検査・保守作業、改造、運転停止中	M M
廃止措置中（核燃料物質が残っている場合）	X S
廃止措置中（核燃料物質が残っていない場合）	C D
廃止済	D E
その他	O T

- 4 注3のうち「OT」を使用した場合は、備考欄にその詳細を記載すること。
- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4のつづり込み式とすること。  
 2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。